

匝瑳議会だより

地域医療

問 市民病院の再建について
答 全力で進めてほしい。
市民病院の再建については、引き続き中核病院である旭中央病院との機能分担や機能連携を協議しながら、県の指導のもと経営改善に向けた努力したいと考えています。

問 市民病院の再建について
答 全力で進めてほしい。
市民病院の再建については、引き続き中核病院である旭中央病院との機能分担や機能連携を協議しながら、県の指導のもと経営改善に向けた努力したいと考えています。



▲市民病院で働く“白衣の天使”たち

問 県や自治体病院協議会を通じて、医師確保対策では、どのような取り組みを行っています。

答 電子カルテ情報端末は、今年6月に正式稼働となりました。この電子カルテは、旭中央病院で入院している患者が市民病院に転院する場合、検査データ等医療データを電子カルテで見られるという利点があります。

問 医師と市民病院の主治医が電子カルテを通じて、治療方針の意見交換ができると、患者の治療にさらなる利点もあります。こうしたことにより、患者の治療にささらに寄与できることと、旭中央病院、市民病院双方の医師のコミュニケーションがより図れると考えています。

問 国の地域医療再生基金とは、どのようなものか。
答 この基金については、地域医療の再生に向けた総合的な対策として、都道府県が地域医療再生計画を策定し、その内容に沿つた財政支援を実施するというものです。今年の5月に国の補正予算3,100億円として成立したものです。

問 医療機関の機能や連携強化はじめ、医師等の確保や勤務環境の改善、救命回復期治療のための病床整備などを盛り込んだ地域医療再生計画を策定するものとされており、これが認められれば、1か所につき25億円から100億円程度の財政支援が受けられるという内容です。

問 旭中央病院と連携した改善の足がかりを見出したいという思いがあります。

問 病院改革プランによる事業の収入増加確保対策として、患者確保、病床利用率向上のための開拓（営業）とあるが、その状況は。

問 廃棄物の処理問題として、ごみ焼却炉設置を進めたいと考

介護支援

問 介護支援ボランティアの活動実績に応じポイントを交付し、そのポイントを介護保険料やサービス利用料に充てる制度を初めて東京都福島市が導入、その後全国に取り組みが広がっている。本市の状況は。

問 介護支援ボランティアの活動を見ながら、県と協議活動の推進について、稲城市や千代田区では、1時間

市では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしこそしていくため、関係機関や事業所などの連携を強化し、介護を支える人材を確保しながら多様な介護を奨励することが目的であります。介護支援ボランティア活動については、本市の実態に合った形のものを研究したいと思います。

1人でも多くの患者に来ていただくために、一層の病診連携を進め、手術が必要な患者や入院が必要な患者の紹介を医師会を通じてお願いするなど、病診連携を進めたいと考えています。

問 地域医療再生基金とは、どのようなものか。
答 この基金については、地域医療の再生に向けた総合的な対策として、都道府県が地域医療再生計画を策定し、その内容に沿つた財政支援を実施するというものです。今年の5月に国の補正予算3,100億円として成立したものです。

問 廃棄物の処理問題として、ごみ焼却炉設置を進めたいと考

るのとおり、エコセメントとして現在100%リサイクルしています。

また、3R（ごみの減量・再使用・再利用）の推進により、最終処分量につ

環境

地域医療

上12階、延べ床面積5万5,783平方メートル、鉄筋コンクリートづくりの免震構造です。

問 鳩山新総理が国連総会で温室内効果ガス25%削減を実を図るため、夜間救急の入院をやすやすくするオーバーナイトベッドが15床新設されることがあります。

問 広域ごみ処理施設について、匝瑳市も小規模なごみ焼却炉建設の方向に見直す必要があります。

問 ごみ焼却炉により発生する焼却灰について、ご指摘のとおり、エコセメントとして現在100%リサイクルしています。

また、3R（ごみの減量・再使用・再利用）の推進により、最終処分量につ



▲焼却灰を収集する様子